

全身らい病人のいやし

ルカによる福音書5：12-16

2011、4、3

I概観

主題：イエス様はこんな私をも愛し、癒し、関わってくださるのだろうか？

- | | |
|----------------|-------|
| 1、らい病人の願い | 12 |
| 2、イエス様のこころ | 13-14 |
| 3、名声・必要・父との交わり | 15-16 |

IIらい病人の願い

- 1、らい病人の境遇:当時の社会の現実
 - 2、らい病人のこころ：地に顔を伏せて
 - 3、らい病人の信仰：でも、みこころでしたら
- ⇒らい病による抑圧（否定と排除）
⇒イエス様への信仰とこころからの願い
⇒「全身がらい病」の意味 レビ記13：13

IIIイエス様のこころ

- 1、イエス様の願い、こころ、癒し
- 2、イエス様の接触（関わり）と愛（み言）
「わが願いなり、きよくあれ」（マタイ8文語訳）
一番触れられる必要があるところが、一番触れられたくない←→そのままですませても、、、

IV名声・必要・父との交わり

- 1、広まる評判
 - 2、多くの必要
 - 3、父との交わり
- ⇒イエス様は革命家の道を歩まなかった
⇒優先順位、霊的権威、父のみ心への従順
⇒いつも父に触れておられた主

V適用

- 1、あなたの今週の願いは何でしょうか？
- 2、あなたが一番イエス様に触れられる必要のあるところはどこでしょう？（それは人に話しにくいところでもあります）
- 3、あなたは神様・牧師・家族・身近な人々・社会との関係でどの回復のプロセスにありますか？